



花いっぱいコンクール入賞おめでとうございます！

最優秀賞

白屋公民館

大更コミセンでは、例年、町内会、自治公民館等に花苗を提供して環境美化活動に取り組んでおります。

令和8年度においても花苗の提供と併せ、花いっぱいコンクールを実施することとし、15団体から参加申込みをいただきました。

審査に当たっては、盛岡屋店主・菊田健生さん、フラワーアレンジメント主宰・中村登志子さん、主婦・森寛子さんに依頼して、8月21日に各団体の花壇等の現地調査を実施し、申請書類と併せ厳正なる審査の結果、次の団体が入賞されました。



優秀賞

大石平公民館

渋川開拓公民館

北村自治公民館

★最優秀賞(1団体) 白屋公民館

★優秀賞(3団体) 大石平公民館

渋川開拓公民館

北村自治公民館

★優良賞(5団体) 上町町内会、松川公民館

岡村自治公民館、渋川公民館、五百森自治会

★奨励賞(6団体) 下町町内会、山子沢自治連絡会、両沼公民館、中関自治公民館、大更小学校、

東大更小学校跡地活用協議会、

注) 各賞の団体配列は行政区番号順です。なお、最優秀賞と優秀賞の花壇風景を掲載します。



審査員講評

今年度の「花いっぱい運動」には15団体からご参加いただき、それぞれの地域の特徴を生かした花壇づくりが行われていました。審査員を、盛岡屋店主の菊田健生さん、フラワーアレンジメント主宰の中村登志子さん、主婦 森寛子さんの3名に依頼し、8月21日(金)に各花壇の審査を行いました。

審査では、「花壇設計」「管理状況」「周辺環境との調和」「コミュニティ的取り組み」の4点を中心に、審査員が各団体の新たな工夫や日頃の活動について聞き取りを行いました。その内容が次のとおりであります。

「花壇設計では、白屋公民館が「レインボー(虹)」をテーマに、花のバランスや生育、ポリウムともに素晴らしく、斜めに配置して高低差をつけたレイアウトも見応えがありました。また、大石平公民館は、多くの種類の花を使用しながらも全体の色彩が整えられ、筋状に半月形を描くレイアウトが印象的でした。渋川開拓公民館は葛飾北斎の「富嶽三十六景」を題材に、赤富士をサルビアの赤で、波をブルーサルビアで表現するなど、独創性あふれる花壇となっていました。五百森自治会は岩手山を中心にして青空と夕日を表現した花壇などで、今回は花壇づくりのテーマを明確にして取り組まれているのが印象的でした。

管理状況では、北村自治公民館が防草シートの設置や、こまめな草取りなど、日頃から丁寧に管理され、花の美しさが十分に伝わる花壇となっていました。上町町内会は花苗を畝道に沿うように一直線に植栽されて、それに合わせるように点滴チューブを設置するなど、生育管理への工夫が見られました。

(裏面に続く)

周辺環境との調和では、岡村自治公民館が花輪線を利用する乗客からも花壇が見えやすいよう工夫されており、地域の景観を彩る花壇となっていました。また、渋川公民館は、花と背景に見える岩手山との調和が良く、地域ならではの景観を生かした花壇でした。松川公民館では、道路から花壇を見やすくするため前方を低くし、段差をつけるなど、設計を工夫していました。大更小学校では、学校周辺の地形を生かした花壇づくりが行われていました。

コミュニティ的取り組みでは、下町町内会や山子沢自治連絡会は各班長を中心に、地域で役割を分担しながら花壇を管理していたほか、中関自治公民館では子どもたちがレイアウトや植栽に積極的に参加していました。また、両沼公民館では婦人部、子ども会、環境部が分担して広い花壇を管理し、東大更小学校跡地活用協議会では5つの公民館が協力して花壇を管理するなど、それぞれが地域ぐるみで花壇づくりに取り組んだ努力のあとが見受けられました。

各団体とも、それぞれの地域の特色を生かしながら、創意工夫を凝らした花壇づくりに取り組んでいました。花を通して地域の景観を美しくするだけでなく、地域住民が協力し、交流を深めながら活動する姿はまさに地域コミュニティ推進の一助になっており、今年度の「花いっぱい運動」の大きな成果となりました。

審査員代表 森寛子

お知らせ

大更ふれあい大学:大道芸パフォーマンス「演技と演奏」

日時:10月29日(木) 13時30分～

場所:大更コミュニティセンター

大会議室

講師:岩上 敏一 氏

※参加ご希望の方は、大更コミセンまでご連絡ください。

市民講座:岩手山の火山活動を学ぶ

日時:11月6日(金) 18時～

場所:大更コミュニティセンター

大会議室

講師:岩手山火山地質研究所長

(元岩手大学教授)土井 宣夫氏

※参加ご希望の方は、大更コミセンまでご連絡ください。



サークル紹介



今月は、10月17(土)、18日(日)に開催した大更「コミセンまつり」で、素晴らしい演奏と歌声を披露してくださいました、「民謡愛好会」の活動等を紹介いたします。

民謡愛好会 代表 佐々木 京子

私たちが活動している会は立ち上げて40年以上の歴史を持つ民謡愛好会です。

今年は八幡平市芸術文化協会20周年の節目に表彰をいただき、大変名誉なこととうれしく思っております。

また、今年度は慰問等は3回実施しました。そして、祭事や芸術祭にも参加しました。特にも、今年初めて寺田のお祭りに参加するなど、新しい活動にも楽しく取り組んでいます。

会員同士、ワイワイ、ガヤガヤと和やかな雰囲気の中、民謡を通して健康づくりや脳の活性化にもつながり、楽しい集まりとなっています。これからも仲間との交流を大切にしながら、元気に活動して行きたいと思っています。

活動は毎週水曜日13時から16時まで行っていますので、一人でも多くの仲間に入って頂き、皆さんで楽しい時間を過ごしましょう。お気軽に遊びに来て下さい。

行事等予定表

月 日	内 容	時 間・場 所
10月28日(水)	三役会議(第4回)	17:00～ 大更コミセン(中)
	体育事業部会議(第2回)	18:00～ 大更コミセン(大)
10月29日(木)	大更ふれあい大学第5回講座 大道芸パフォーマンス「演技と演奏」	13:30～ 大更コミセン(大)
11月 6日(金)	市民講座「岩手山の火山活動を学ぶ」	18:00～ 大更コミセン(大)
11月10日(火)	大更ふれあい大学第6回講座「フロアカール」	9:00～ 大更コミセン(体)
11月11日(水)	大更婦人学級第4回講座「フロアカール」	9:00～ 大更コミセン(体)

11月の休館日: 1日(日)、3日(火・文化の日)、15日(日)、23日(月・勤労感謝の日)